

白屋の生き物かわら版第11号 2024 JULY

雨上がりの6月29日に白屋の生き物を観察しました。石垣をすみかにする小さな植物たちは、こんなと きこそ!と輝いていました。まずは、植物を紹介。

石垣の上でがんばっています!



ヤマトミノゴケ 胞子体の先ついたしずくがあちこちでキラキラ していました。



マルバマンネングサ 川上村の石垣をこの時期、鮮やかな黄色に染め ているのは、この小さな花です。



ハンゲショウ 場所によっては一面に咲いて、き れいでした。きっと植栽されてい たものが増えたのでしょうね。



キンシバイ 植栽されていたものが半分ヤ ブの中に。それでも、力強く 咲いていました。



オオルリソウ お花はかわいいのですが、タネが 大変優秀なひっつき虫で・・・取 るのが大変でした。



ネジバナ 足もとに夏を告げるネジバナが 咲いていました。右巻きと左巻 きの両方があります。



タチイヌノフグリ これまた足もとに小さなタチイ ヌノフグリの花を発見。早春の花 なのですが・・・



シロバナモウズイカ 奈良県では白屋で1度だけ記録 されたことのある'珍しい'外来 種です。2回目の発見です。

「白屋の生き物かわら版」は森と水の源流館が、旧白屋地区で観察した生き物の観察記録を不定期で発行してい ます。過去の記録は→https://genryuu.or.jp/main/chosa/shizenchosa/

昆虫もいっぱい見ました!子どもたちは、昆虫採集の季節到来ですね!



ヒナバッタ



キギリス



シオヤアブ



ゴマダラカミキリ



マダニにご注意を!

葉っぱの上にマダニを発見!草木があれば、必 ずマダニが生息していると思ってください。感染 症を媒介することもあるので注意が必要です。

野外での活動やレクリエーションで被害に合わないため、長そで、長ズボン、丈の長い靴下の着用などで肌の露出をさけましょう!

家に帰ったら、できるだけ早く服を脱ぎ、体にマダニが付いていないかチェックしましょう。付いていたら自分で取らずに、必ず医療機関で診てもらってください。

編集・発行:森と水の源流館(公益財団法人吉野川紀の川源流物語) ●住所:奈良県川上村宮の平

●電話:0746-52-0888 ●E-mail:morimizu@genryuu.or.jp ●URL:https://genryuu.or.jp/main/